

第149回 理学部コロキウム

理学部就職・進路指導委員会 共催

古土壌から探る過去1500万年の古環境

理学部地質科学プログラム 葉田野 希



約900～1200万年前の地層に産する根化石と古土壌



日時：9月26日（金）16:30～17:40（紹介・質疑応答含む）

場所：B301講義室

古土壌とは、かつて地表で形成され、その後地層中に保存された過去の土壌のことです。現世土壌が、気候帯に応じた風化特性や土壌生物相を反映するように、古土壌も過去の気候・環境条件を反映しています。

本講演では、古土壌を指標に、日本列島における過去1500万年間の気候と環境変動の復元を試みます。特に、東アジア・夏季モンスーンの変動史に焦点をあて、「モンスーンはどのように強弱を繰り返してきたのか」という問いに対し、古土壌からの知見を提示したいと思います。

問い合わせ先：長束俊治 (natsuka@bio.sc.niigata-u.ac.jp)